

リサイクルの
洋服・着物・家具
の安価販売！

りっくるだより No. 239 (2022年9月号)

お手頃価格の
着物リメイク製品・手すき
葉書・ふすま張替

工房イベント



廃材で作るハロウィン置物

日時：9月18日(日)
10:00~14:30
内容：廃材でハロウィンの置物作り
対象：小学生以上の親子または大人(大人は
電動糸のご経験者)
人数：5組
参加費：600円
持参品：あれば筆、雑巾1枚、ゴミ袋1枚
持ち帰り用袋1枚、汚れてもいい服、昼食
締切：9/9(金) **必着**



見本

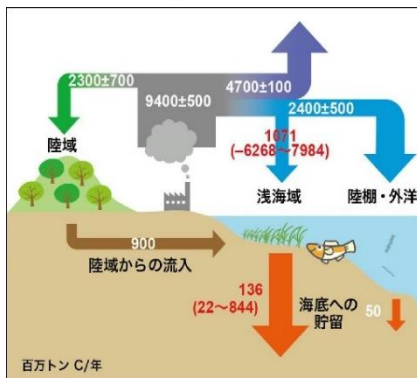
申し込み方法

来館、はがき、FAX(974-4024)、HPイベント申込フォームで <https://rikkuru.jp>
住所・参加者全員の氏名(フリガナ)・学年・電話番号・イベント名を記入の上、
〒790-0054 松山市空港通1-1-32
まつやま Re・再来館「廃材で作るハロウィン置物」係まで

りっくるHP



地球全体の炭素の流れ



出典：国際環境経済研究所 H.P.

「期待されるブルーカーボンの活用」

ブルーカーボンとは、2009年に国連環境計画(UNEP)が発表した報告書で命名された言葉で、陸の植物が光合成によって吸収する大気中の炭素をグリーンカーボンと呼ぶのに対し、沿岸域に生息する海藻や藻類などの海洋生態系に吸収・貯留される炭素のことを意味します。例えば、砂泥質の海底に育つアマモなどの海藻は、海水に溶けている二酸化炭素を光合成で吸収して成長します。そしてそれらが枯れて海底の泥に埋められると、無酸素では有機物は分解されないため、堆積物による炭素貯蔵庫が出来上がります。

地球上の海の面積は約71%もあり、大気中に排出された二酸化炭素の約23%は海水に吸収されるのですが、そのままでは海水の酸性化を招いて、プランクトンを減少させてしまいます。沿岸部に新たな藻場を造成すれば、それらが二酸化炭素を吸収するだけでなく、プランクトンや稚魚の生息場所になって、水産資源の確保にもつながります。(高岸)

修理工房

<持込可能な家具の修理><網戸張替>

9月3日(土)10~12時

- ※ 申込方法・締切(8/25)・結果連絡方法は講座と同じ。事前申込が必要!
- ※ 家具・網戸実費(400円程度/網・ゴム持参は100円/横幅85cm以上は別料金)

※ 講座・イベント等、申し込まれた方への結果連絡は、受講(参加)できる方のみとなっております。

※ りっくるだよりのバックナンバーは、HPで6ヵ月前まで閲覧できます。

※ facebookで日々のできごとを掲載しています!

ホームページ <https://rikkuru.jp> からログイン!